

独自ドメインのメールをGoogleが提供するグループウェア「G Suite(旧Google Apps)」に配信する場合の手順は、以下のマニュアルをご参照ください。

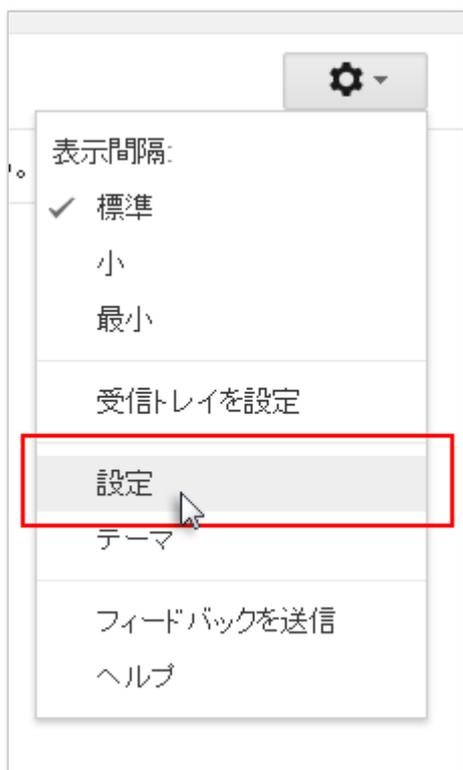
[G Suite\(旧Google Apps\)をお使いいただく場合 >](#)

## Gmail アカウントの設定方法

- ▼ [1. 「設定」画面へ進む](#)
- ▼ [2. 「自分の POP3 メール アカウントを追加」 をクリック](#)
- ▼ [3. メールアドレスの入力](#)
- ▼ [4. 情報の入力](#)
- ▼ [5. 受信設定の完了](#)
- ▼ [6. 「名前」の設定](#)
- ▼ [7. メールアドレスの情報編集](#)
- ▼ [8. 送信メールサーバー情報の入力](#)
- ▼ [9. 確認コードの設定](#)
- ▼ [10. 設定完了](#)

### 1. 「設定」画面へ進む

Gmailの右上にある歯車をクリックし、「設定」を選択してください。



### 2. 「自分の POP3 メール アカウントを追加」 をクリック

「アカウントとインポート」タブを選択し、「POP3 を使用して他のアカウントからのメッセージを確認」の項目から「自分の POP3 メール アカウントを追加」 をクリックしてください。

## 設定

全般	ラベル	受信トレイ	<b>アカウントとインポート</b>	フィルタとブロック中のアドレス	メール転送と POP/IMAP
アカウント設定を変更:	パスワードを変更 パスワード再設定オプションを変更 その他の Google アカウントの設定				
メッセージと連絡先のインポート:	Yahoo!, Hotmail, AOL, その他のウェブメールや POP アカウントからインポート <a href="#">メッセージと連絡先のインポート</a>				
名前: (Gmail を使用して他のメール アドレスからメールを送信します) <a href="#">詳細</a>	User/Gmail <sample@gmail.com> <a href="#">メールアドレスを追加</a> デフォルトの返信モードを選択: <input checked="" type="radio"/> メールを受信したアドレスから返信する <input type="radio"/> 常にデフォルトのアドレスから返信する (現在の設定: user@example.com) (注: アドレスは返信するときに変更できます。 <a href="#">詳細</a> )				
POP3 を使用して他のアカウントのメッセージを確認: <a href="#">詳細</a>	<b>自分の POP3 メール アカウントを追加</b>				
仕事で Gmail を使用していますか?	G Suite には、ビジネスでメールを使用するための便利な機能があります。 <a href="#">詳細</a>				
アカウントへのアクセスを許可: (あなたのメールボックスで宛先送信できるように なります)	<a href="#">別のアカウントを追加</a> <input checked="" type="radio"/> 他のユーザーがスレッドを開くと既読にする				

### 3. メールアドレスの入力

設定するメールアドレスを入力し、[次のステップ] をクリックしてください。

Gmail - 自分のメール アカウントを追加 - Internet Explorer - [In... - □ ×

InPrivate

### 自分のメール アカウントを追加

メールを取得するアカウントのメールアドレスを入力します。  
(注: アカウントをあと 5 個追加できます)

メールアドレス:

### 4. 情報の入力

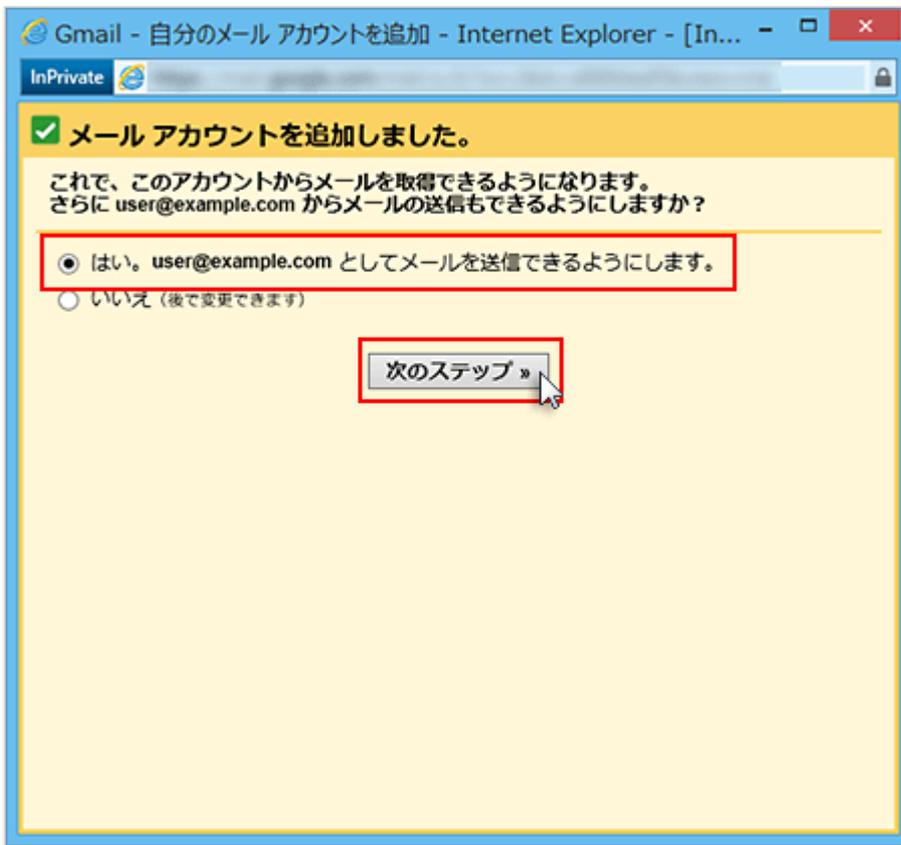
下記を参考に情報を入力し、[アカウントを追加] をクリックしてください。

ユーザー名	メールアドレス（@前後を含むメールアドレス）
パスワード	メールアドレス作成時に設定したパスワード
POPサーバー	設定完了メールに記載されている「メールサーバー」を入力してください。 ※サーバーパネル内「サーバー情報」に記載の“ホスト名”と同一です。 例) sv***.xserver.jp
取得したメッセージのコピーをサーバーに残す	任意(オフにすると受信時にサーバー上のメールは削除されます)
ポート	995
メールの取得にセキュリティで保護された接続 (SSL) を使用する	チェックを【入れる】

## 5. 受信設定の完了

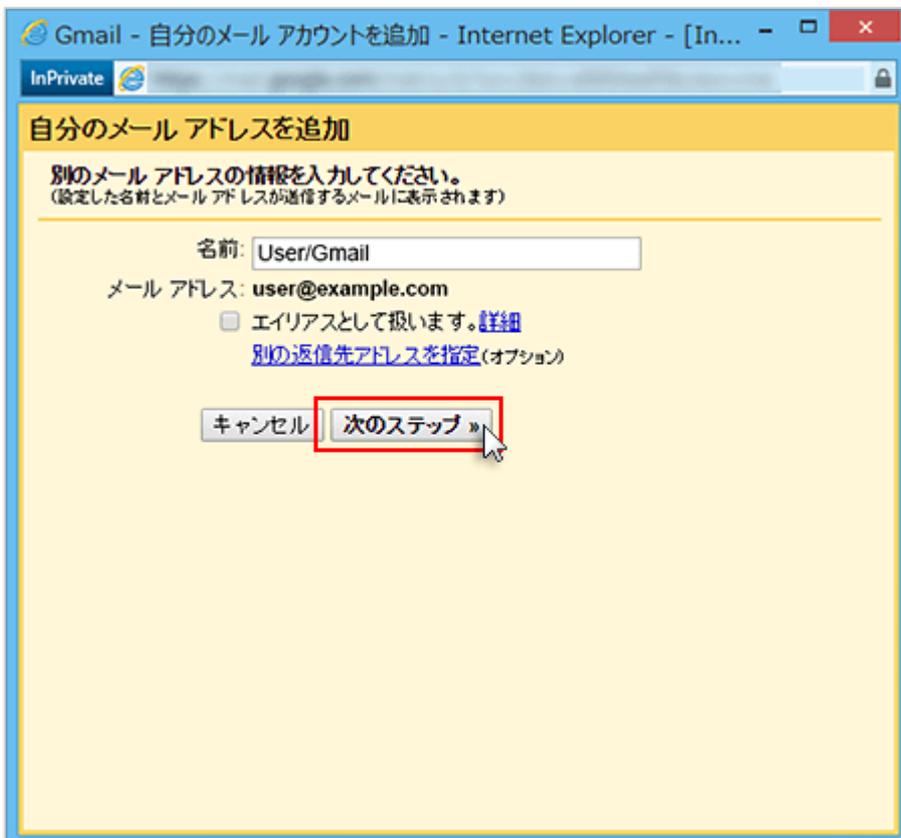
[ メールアカウントを追加しました ] の画面が表示されます。

該当のメールアドレスでメールの送信も行う場合は 【はい。x x@x x xとしてメールを送信できるようにします】 にチェックを入れ【次のステップ】をクリックしてください。



## 6. 「名前」の設定

「別のメールアドレスを追加」の画面内で、「名前」欄を任意で入力し、【エイリアスとして扱います】というチェック項目はチェックせずに [次のステップ] をクリックしてください。



別のメールアドレスを追加

名前	任意（差出人として受信者に表示される名前になります）
エイリアスとして扱います	チェック【しない】

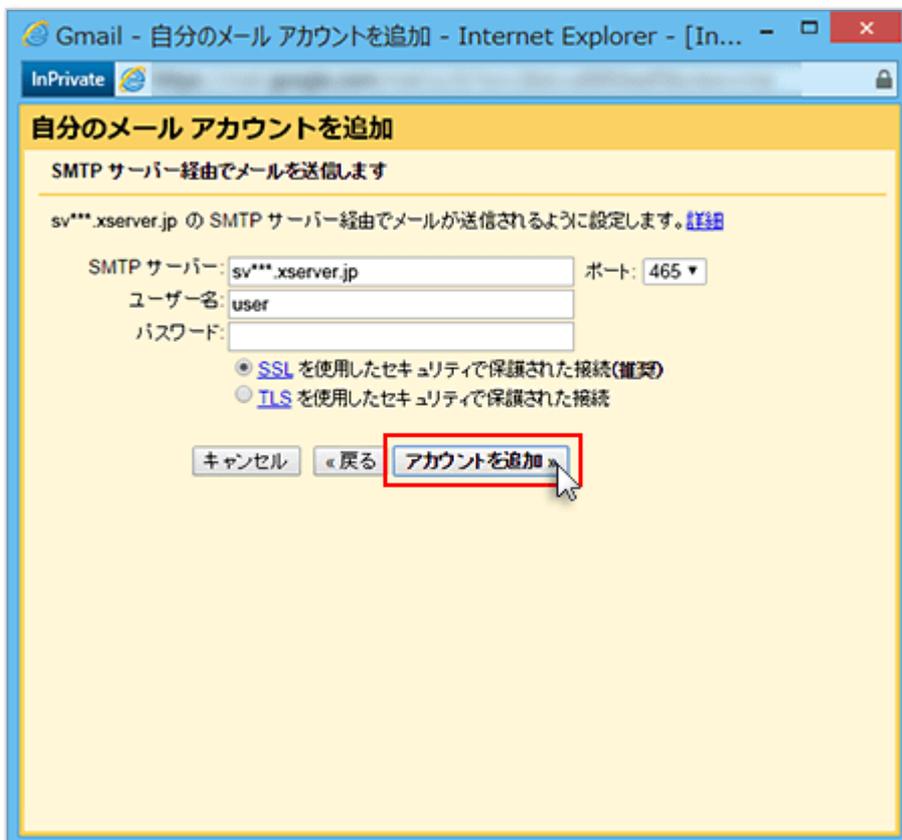
## 7. メールアドレスの情報編集

「アカウントとインポート」タブの「名前」セクションにおける【Gmailを使用して他のメールアドレスからメールを送信します】と書かれた項目に、表示されている該当メールアドレスの「情報を編集」をクリックしてください。



## 8. 送信メールサーバー情報の入力

下記を参考に情報を入力し【アカウントを追加】をクリックしてください。

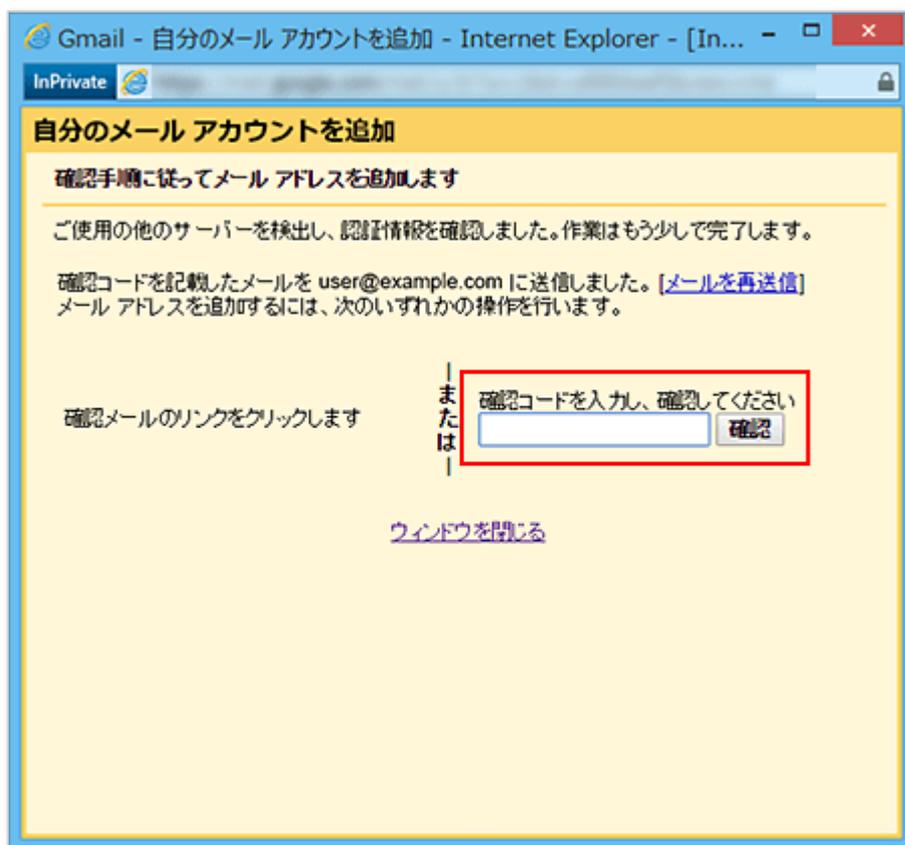


SMTPサーバー	設定完了メールに記載されている「メールサーバー」を入力してください。 ※サーバーパネル内「サーバー情報」に記載の“ホスト名”と同一です。
----------	---

	例) sv***.xserver.jp
ポート	465
ユーザー名	メールアドレス (@前後を含むメールアドレス)
パスワード	メールアドレス作成時に設定したパスワード
SSLを使用したセキュリティで保護された接続	チェックを【入れる】
TLSを使用したセキュリティで保護された接続	チェック【しない】

## 9. 確認コードの設定

登録の対象メールアドレス宛にGmailより「確認コード」が送信されます。  
届いたメールに記載の「確認コード」を画面に入力し、確認ボタンをクリックしてください。



## 10. 設定完了

以上で設定は完了です。